

Interview



としひろ
八木 利弘 さん（写真中央）と
清掃同友会の皆さん
自分たちのまちを美しく

平成 28 年から活動を続けています。河川敷はみんなが散歩するコースなので、「できるだけ綺麗な場所を歩いてほしい」と始めました。草刈りは、雨水がたまらないようにするためだけでなく、不法投棄の抑制にもつながっています。自分たちで掃除した場所には愛着が湧きますね。



愛りバー・サポーター制度を使って 重信川ボランティア清掃

清掃同友会（代表：八木利弘さん）の皆さんが活動を続けています。サポーター制度は河川ボランティアに登録した皆さんが、美しい河川環境を創り出すため除草や清掃美化活動を行うものです。八木さんは「集まるには制約が多いので、期間を定めて各会員が可能な時間に活動しようと決めました」と継続の秘訣を話しました。



家庭教育学級 ママたちの癒し時間 多肉寄せ植え workshop

12 月 2 日、東谷幼稚園で家庭教育学級の一環として、多肉の寄せ植えワークショップが行われました。家庭教育学級は、保護者同士が集まって子育てについての悩みを相談しあったり、交流を深めることを目的として行われています。参加者からは、「正しい多肉の育て方は驚くことばかりで勉強になり、無心で作業することで心が癒されるような楽しい時間を過ごせました」と笑みがこぼれました。



しいたけの赤ちゃん植えたよ 川内保育園でしいたけ植菌

12 月 10 日、川内保育園で園児たちが市民団体ふくさの森主催のしいたけ植菌を体験しました。ドリルを使って原木に穴を開けてもらった後、穴にしいたけの種駒を詰めていきます。子どもたちは、「お薬みたい!」「しいたけの赤ちゃんだね」と楽しみながら一生懸命作業していました。最後に園児たちはお礼の歌を元気よく歌い、手を上げてたくさん感想を発表していました。

Interview



東谷小学校5年生
宇高 琉那 さん

おばあちゃんにあげたい

毎年作っていても縄を編むところがやっぱり難しいけど地域の方がいつも優しく教えてくれるので、今年もきれいに作ることができました。今日作ったしめ縄は持って帰っておばあちゃんにあげたいです。一生懸命作ったので、喜んでくれたら嬉しいです。



豊かな1年になりますように 東谷小でしめ縄づくり

12 月 17 日、東谷小学校児童と河之内・則之内敬老会の皆さんがしめ縄づくりを通して地域の文化に触れ、交流を深めました。よく周りを見渡して、地域の方に教えてもらったことを優しく下級生に教える 5、6 年生の頼もしい姿がたくさん見られました。作ったしめ縄は児童が持ち帰り、玄関などに飾って新年を迎えます。



川上放課後わくわく教室開催 空に飛ばせ！ペットボトルロケット

12 月 16 日、川上小学校体育館で放課後わくわく教室（主催：生涯学習課）が開かれ、子どもたちがペットボトルロケットを制作しました。参加した子どもたちは、新聞紙を詰めてロケットの頭部を重くすることで、真っ直ぐ飛ぶように工夫していました。当日は残念ながら飛ばすことはできませんでしたが、次回、運動場で空に飛ばすのを楽しみにしていました。



空間や場所をデザインする TOON ART STREET

11 月 21 日から 23 日の 3 日間、横河原駅周辺の街中にアート作品が展示される「とうおんアートストリート」が開催されました。実行・運営の向井健さんは、「たくさんの“これまで”と融合できて、たくさんの“楽しい”が生まれ、これははじまりだったのだと痛感しています。またとうおんアートストリートで皆さんとお会いしたいですね」と次回の開催へ意欲を見せてくれました。

「打つ」「投げる」「走る」「捕る」を学ぶ 親子わくわく野球体験教室を開催

12月12日、南吉井小学校で親子わくわく野球体験教室（主催：愛媛県民球団株）が南吉井小学校運動場で行われ、親子50組がキャッチボールやストラックアウトなどを楽しみました。子どもたちがボールを投げると、愛媛マダリンパイレーツの選手は「ナイスボール!」と声をかけ、「今日いっぱい楽しんだから、家に帰っても頑張って練習してね」と伝えました。



おまつりの音楽を作ろう 拝志小で音楽×プログラミング授業

11月11日、拝志小学校で2年生の児童たちがリズムカードを使って、16小節の音楽を作り、Scratch（プログラミング学習ソフト）にプログラミングしていく授業が行われました。薬師神教諭は、「記録して可視化することで客観的に自分が作った音楽を聞くことができる。口唱歌と演奏とプログラミングをうまく結びつけてより良い音楽を作ってみてほしいですね」と締めくくりました。



舞台上しか味わえない感動を 坊っちゃん劇場 100万人達成

11月19日、坊っちゃん劇場が来場者数100万人を達成し、記念セレモニーが行われました。2006年4月の開業以来地域の歴史や文化を題材にした自主制作の作品を1年を通して上演することで知られている同劇場。100万人目の来場者となった三好さんには桃太郎役今村洋一さんから花束が贈られました。



Interview



東温高校2年生
三好 結菜 さん

100万人目になれて嬉しい

私が100万人目だと分かった時は本当にびっくりしたけど、嬉しかったです。坊っちゃん劇場で観劇するのは2回目。「鬼の鎮魂歌」を観劇しましたが、元々知っていた桃太郎の物語とは違っていて、新たな魅力がありとても面白かったです。また観に来たいと思います。

学校図書館をもっといい場所に 上林小学校でブックトーク

12月14日、上林小学校でブックトーク（主催：生涯学習課）が行われました。ブックトークとは、「テーマに沿って何冊かの本を順序よく紹介する方法」のことです。今回は「伝記」がテーマ。講師を努めた学校図書館支援員の渡部愛さんは「伝記は本の中で追体験ができるものです。いろんな考え方や行動の起こし方を知りながら、伝記に触れ合ってほしい」と伝えました。



おまわりさんといっしょ！ 愛媛県警察機動隊を園児が見学

12月2日、拝志保育所の園児が愛媛県警察機動隊（田窪）の施設内を見学しました。普段見られない機動隊の車両やロープを使った訓練活動を見た子どもたちは大興奮！

機動隊農中隊長は「施設ができて3年。これからも地域の皆さんが親しみやすい機動隊を目指して、交流活動が続けていきたいと思います」と話しました。



練習してきた南っ子のための発表会 金管バンドミニコンサート

12月8日、南吉井小学校体育館で昼休みを利用した金管バンドのミニコンサートが行われました。演奏の機会が次々失われる中でもコツコツ練習を重ねてきた南吉井小金管バンドの皆さんの演奏に児童や保護者から大きな拍手が送られました。



Interview



南吉井小学校5年生 西部 希美 さん
南吉井小学校6年生 岡田 真奈 さん

一生懸命演奏しました

南吉井小金管バンドは36人で仲良く楽しく練習しています。「普段練習してきた成果を出せて良かったです。みんなの前で一生懸命吹くことができました」（西部さん）「すごく緊張したけど、演奏前のアナウンスもソロパートも上手くって良かったです」（岡田さん）